



(財)財務会計基準機構会員

平成 22 年 1 月 27 日

各 位

会 社 名 北越紀州製紙株式会社
代表者名 代表取締役社長 CEO 岸本 哲夫
(コード：3865、東証大証各第 1 部)
問合せ先 経営管理部長 堀川 淳一
(TEL：03-3245-4120)

のれんの会計処理並びに業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 21 年 10 月 1 日に紀州製紙株式会社との株式交換を行い、同社と経営統合いたしました。これに伴い発生したのれん（負ののれん）の会計処理の概要についてお知らせいたします。

また、最近の業績の動向を踏まえるとともに、紀州製紙株式会社及び子会社の業績並びに上記負ののれんの処理を加味した平成 22 年 3 月期（平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日）の連結業績予想を作成し、従来予想（平成 21 年 10 月 30 日の平成 22 年 3 月期第 2 四半期決算発表時に開示）を修正することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. のれんの会計処理について

当社が平成 21 年 3 月 27 日に公表しました『北越製紙株式会社（現北越紀州製紙株式会社）による紀州製紙株式会社の完全子会社化に関する株式交換契約締結について』において、算定中のため未定としておりました「本件株式交換により発生するのれん」の会計処理の概要は下記のとおりです。

発生したのれんの金額等：負ののれんであり、その金額は約 87 億円です。

会計処理方法：5 年間にわたり均等償却（営業外収益に計上）いたします。

なお、これによる単体業績への影響はありません。

2. 当期の連結業績予想数値の修正(平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	連結当期純利益	1 株当たり 連結当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	170,000	10,000	7,500	4,000	18.85
今回修正予想 (B)	194,000	10,000	9,500	6,000	28.50
増減額 (B-A)	24,000	0	2,000	2,000	
増減率 (%)	14.1	0.0	26.7	50.0	
(ご参考)前期連結実績 (平成 21 年 3 月期)	182,814	8,125	6,751	1,913	9.01

3. 業績予想修正の理由

平成 21 年 10 月 1 日に株式交換により経営統合した紀州製紙株式会社及びその子会社の業績予想（経営統合した平成 21 年 10 月 1 日から期末の平成 22 年 3 月 31 日まで）を、今回より連結業績予想数値に加えております。

当社グループは、現下の需給状況から国内向け製品の大幅な減産を継続しています。この減産により、当社単体の利益は従来予想に比して減少が見込まれるものの、各種コストダウンや輸出品の増加等の収益対策により、軽微なものにとどまる予想です。

連結ベースでは紀州製紙等の業績予想を加え、株式交換に伴い発生した負ののれんの償却の影響も加味した結果、上記の予想数値に修正いたします。

(注)上記予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により予想値と大きく異なる可能性があります。

以 上